



平成 20年 3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20年 1月28日

上場会社名 住商情報システム株式会社
 コード番号 9719
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 康行
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 前川 俊策
 上場取引所 東証第一部
 URL <http://www.scs.co.jp/>
 TEL: (03) 5166-2500

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年 4月 1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	92,821	△ 2.7	5,326	25.8	5,554	24.5	3,006	31.2
19年3月期第3四半期	95,437	25.6	4,234	63.6	4,462	64.9	2,291	51.3
19年3月期	137,344		8,560		8,892		4,377	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	56	63	56	62
19年3月期第3四半期	42	25	—	—
19年3月期	80	91	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	111,006		91,678		82.1	1,717	45	
19年3月期第3四半期	113,261		92,301		81.2	1,696	34	
19年3月期	116,218		91,254		78.2	1,712	27	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	8,416	△ 2,267	△ 1,841		35,701			
19年3月期第3四半期	5,011	△ 1,277	△ 1,519		33,792			
19年3月期	5,989	△ 1,632	△ 4,538		31,412			

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金									
	第1四半期末		中間期末	第3四半期末		期末	年間			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
19年3月期	—		13	00	—		15	00	28	00
20年3月期	—		15	00					30	00
20年3月期(予想)					—		15	00		

3. 平成 20年3月期の連結業績予想(平成19年 4月 1日 ~ 平成20年 3月31日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	138,000	0.5	9,900	15.7	10,200	14.7	5,200	18.8	97	93

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(参考)個別業績の概要

1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	87,578	△ 3.5	4,897	28.2	5,173	25.1	2,753	20.1
19年3月期第3四半期	90,713	27.3	3,820	79.2	4,135	87.2	2,293	72.9
19年3月期	130,632		7,736		8,139		4,137	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭
20年3月期第3四半期	51	87
19年3月期第3四半期	42	29
19年3月期	76	47

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり 純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	108,031	89,851	83.2	1,691	99			
19年3月期第3四半期	110,809	91,146	82.3	1,656	63			
19年3月期	113,361	89,791	79.2	1,691	21			

2. 平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	130,000	△ 0.5	9,200	18.9	9,500	16.7	4,900	18.4	92	27

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在における経済動向や市場環境をはじめとした情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成20年3月期第3四半期における日本経済は、サブプライムローン関連の金融問題に端を発する米国経済にかかる不透明感あるいは原油等の資源価格高騰といった懸念材料を背景に、住宅投資の落ち込み等減速感を強める景気動向となったものの、高水準の企業収益、増加基調の設備投資等から判断して緩やかな拡大を続けていたものと考えられます。

当業界を取り巻く環境としては、製造業を中心とした競争優位性獲得を目的としての設備投資需要、また、依然として強い金融機関の基幹システム更新投資需要を背景に、企業部門においてIT投資が活発に行われる状況にありました。

こうした状況下、当社グループの当第3四半期の連結業績につきましては、製造業、金融業向け案件を中心にITシステム構築需要は好調に推移しました。しかしながら、情報通信関連のハードウェア販売の減少等もあり、売上高は前年同期比2.7%減の92,821百万円となりました。利益面においては、ソフトウェア受託開発・情報処理ビジネスにおける個別採算の改善、プロダクトディストリビューションビジネスにおける収益性の改善に加えて、業務委託費の減少等による販売費及び一般管理費の減少もあり、経常利益は前年同期比24.5%増の5,554百万円、四半期純利益は前年同期比31.2%増の3,006百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

平成20年3月期第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末より4,289百万円増加し、35,701百万円となりました。各キャッシュ・フローの増減状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は8,416百万円となりました。

主な増加要因は、税金等調整前第3四半期純利益5,696百万円、減価償却費1,808百万円、売上債権の減少による資金の増加12,791百万円によるものであります。主な減少要因は、たな卸資産の増加による資金の減少2,531百万円、仕入債務の減少による資金の減少4,188百万円、法人税等の支払額3,365百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は2,267百万円となりました。

主な減少要因は、(株)アライドエンジニアリングの子会社化を始めとする資本・業務提携のための株式取得であり、投資有価証券の取得による支出1,538百万円並びに連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出605百万円によるものであります。また主な増加要因は、事業譲渡による収入498百万円の他、株式売却や資金運用目的で購入した債券の償還によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は1,841百万円となりました。

主な減少要因は、平成19年3月期期末配当金(1株当たり15円)の支払796百万円及び平成20年3月期中間配当金(1株当たり15円)の支払796百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

売上高においては、高水準の企業収益等を背景としてIT投資が活発に行われる中、当社ビジネスは製造業・金融業向け案件を中心に堅調に推移しておりますが、主として中間期における情報通信関連ハードウェア販売の減少及び事業譲渡の影響等もあり通期の売上高は期初予想より減少する見込みであります。利益額においては、ソフトウェア開発・情報処理の収益性が改善し、また、間接部門の効率化等により人的資源への先行投資等を吸収した上で販売費及び一般管理費が期初予想より減少することもあり、営業利益、経常利益並びに当期純利益の各々の利益において期初予想より増加する見込みであります。

※当社グループの四半期業績の特性について

我が国では、事業年度を4月から3月までと定めている企業が多いため、システムの導入・検収が年度の節目である9月及び3月に集中する傾向があります。このため、売上高計上基準として「検収基準」を採用している当社グループの業績にも季節的変動があり、売上高、利益とも第2・4四半期に集中する傾向があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
法人税等の計算については、簡便な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	2,822	3,651	829	29.4	3,542
2. 受取手形及び売掛金	19,135	16,499	△ 2,635	△ 13.8	29,195
3. 有価証券	700	512	△ 188	△ 26.9	700
4. たな卸資産	7,853	7,214	△ 639	△ 8.1	4,701
5. 繰延税金資産	1,836	1,963	126	6.9	1,946
6. その他	35,178	35,941	762	2.2	31,356
流動資産合計	67,527	65,782	△ 1,744	△ 2.6	71,443
II 固定資産					
1. 有形固定資産	28,937	28,566	△ 370	△ 1.3	28,819
2. 無形固定資産	3,554	3,519	△ 34	△ 1.0	2,935
3. 投資その他の資産	13,243	13,138	△ 105	△ 0.8	13,020
固定資産合計	45,734	45,224	△ 510	△ 1.1	44,775
資産合計	113,261	111,006	△ 2,255	△ 2.0	116,218
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	10,334	8,466	△ 1,868	△ 18.1	12,644
2. 未払法人税等	966	1,194	228	23.6	2,410
3. その他	9,152	9,105	△ 46	△ 0.5	9,244
流動負債合計	20,452	18,766	△ 1,686	△ 8.2	24,299
II 固定負債					
1. 繰延税金負債	89	10	△ 78	△ 87.8	135
2. 退職給付引当金	205	244	39	19.2	215
3. 役員退職慰労引当金	161	141	△ 20	△ 12.4	173
4. その他	51	165	113	217.9	139
固定負債合計	507	561	54	10.6	664
負債合計	20,960	19,328	△ 1,632	△ 7.8	24,964
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	21,152	21,152	—	—	21,152
2. 資本剰余金	31,299	31,299	—	—	31,299
3. 利益剰余金	38,310	41,809	3,499	9.1	40,395
4. 自己株式	△ 202	△ 3,187	△ 2,985	—	△ 3,183
株主資本合計	90,560	91,074	514	0.6	89,665
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	1,505	169	△ 1,336	△ 88.7	1,284
2. 繰延ヘッジ損益	△ 1	△ 1	△ 0	70.7	1
3. 為替換算調整勘定	△ 63	△ 61	2	△ 3.7	△ 42
評価・換算差額等合計	1,440	106	△ 1,334	△ 92.6	1,243
III 新株予約権	—	22	22	—	—
IV 少数株主持分	299	474	174	58.3	344
純資産合計	92,301	91,678	△ 622	△ 0.7	91,254
負債、純資産合計	113,261	111,006	△ 2,255	△ 2.0	116,218

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考)前期
		〔平成19年3月期〕 〔第3四半期累計期間〕	〔平成20年3月期〕 〔第3四半期累計期間〕	金 額	増減率	(平成19年3月期) 金 額
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I	売 上 高	95,437	92,821	△ 2,615	△ 2.7	137,344
II	売 上 原 価	74,704	71,520	△ 3,183	△ 4.3	106,648
	売 上 総 利 益	20,733	21,301	568	2.7	30,696
III	販売費及び一般管理費	16,498	15,975	△ 523	△ 3.2	22,136
	営 業 利 益	4,234	5,326	1,091	25.8	8,560
IV	営業外収益	252	307	55	21.8	393
V	営業外費用	24	78	54	223.6	61
	経 常 利 益	4,462	5,554	1,092	24.5	8,892
VI	特別利益	69	516	446	638.1	71
	1. 投資有価証券売却益	30	72	42	138.6	32
	2. 事業譲渡益	—	430	430	—	—
	3. その他	39	13	△ 26	△ 66.0	39
VII	特別損失	260	375	114	44.2	1,016
	1. 固定資産除却損	28	95	66	229.7	749
	2. 投資有価証券評価損	71	279	208	290.4	100
	3. その他	159	0	△ 159	△ 99.8	166
	税金等調整前四半期 (当期)純利益	4,272	5,696	1,423	33.3	7,947
	税金費用	1,933	2,602	669	34.6	3,477
	少数株主利益	47	86	39	83.7	92
	四半期(当期)純利益	2,291	3,006	714	31.2	4,377

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		
	前年同四半期 平成19年3期 〔第3四半期累計期間〕	当四半期 平成20年3期 〔第3四半期累計期間〕	(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	4,272	5,696	7,947
減価償却費	1,730	1,808	2,307
売上債権の増減額(増加:△)	10,756	12,791	702
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 2,092	△ 2,531	1,059
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 4,495	△ 4,188	△ 2,188
取締役賞与の支払額	△ 22	△ 93	△ 22
その他	△ 2,509	△ 1,959	△ 1,228
小 計	7,640	11,523	8,578
支払利息及び受取利息・配当金	137	257	189
法人税等の支払額	△ 2,766	△ 3,365	△ 2,777
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,011	8,416	5,989
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の売却・償還による収入	1,900	700	1,900
有形固定資産の取得による支出	△ 835	△ 626	△ 1,138
無形固定資産の取得による支出	△ 1,010	△ 790	△ 1,261
投資有価証券の取得による支出	△ 697	△ 1,538	△ 697
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△ 156	△ 605	△ 156
事業譲渡による収入	—	498	—
その他	△ 477	95	△ 278
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,277	△ 2,267	△ 1,632
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△ 1,410	△ 1,592	△ 1,410
その他	△ 109	△ 248	△ 3,128
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,519	△ 1,841	△ 4,538
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	20	△ 17	34
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	2,233	4,289	△ 146
VI 現金及び現金同等物の期首残高	31,558	31,412	31,558
VII 現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高	33,792	35,701	31,412